

プログラム（第1日目） 11月29日(日)

《 口 演 》

10:55～11:00 開会の辞

第38回日本脳腫瘍学会学術集会会長 杉山 一彦

11:00～12:30 シンポジウム1 PCNSL

座長 若林 俊彦、黒住 和彦

- S1-1 RMPV療法の初期治療成績を含めた中枢神経原発悪性リンパ腫に対する単施設の治療成績
藤田医科大学 医学部 脳神経外科 桑原 聖典
- S1-2 中枢神経原発悪性リンパ腫（PCNSL）治療開発の今後の方向性
熊本大学病院 脳神経外科 篠島 直樹
- S1-3 初発中枢神経系悪性リンパ腫に対する R-MPV 治療の有効性と今後の課題
名古屋大学 医学部 脳神経外科 大岡 史治
- S1-4 初発中枢神経悪性リンパ腫（PCNSL）に対する R-MPV 療法の安全性と有用性について
神戸大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 篠山 隆司
- S1-5 PCNSLにおける外科手技の影響：手術後の化学療法までの期間と MTX 反応性についての検討
北海道大学大学院 医学研究科 医学部 脳神経外科 岡本 迪成
- S1-6 中枢神経系原発悪性リンパ腫における地固め大量シタラビン療法の安全性と有効性
杏林大学 脳神経外科 佐々木重嘉
- S1-7 東北新潟地区の高齢者悪性リンパ腫治療における REAL-WORLD：東北脳腫瘍研究会共同研究
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科 浅野研一郎
- S1-8 当院での高齢患者における PCNSL 初期治療成績と今後の課題
鳥取大学 医学部 脳神経外科 神部 敦司
- S1-9 高齢者における中枢神経原発悪性リンパ腫治療の現状と課題
京都大学 医学部 脳神経外科 牧野 恭秀

12:30 ~ 13:00 スポンサーセッション 1

【key-note 講演】

「中枢神経系原発悪性リンパ腫治療開発の現状」

座長 田宮 隆
共催 小野薬品工業株式会社

埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 三島 一彦

13:00 ~ 14:00 ランチョンセミナー 1 【領域講習】

「他癌腫に学ぶ治療開発と腫瘍分類の歴史：非小細胞肺癌」

座長 安藤 雄一
共催 中外製薬株式会社

近畿大学 医学部 外科学教室 呼吸器外科部門 光富 徹哉

14:00 ~ 15:00 スポンサーセッション 2 【領域講習】

「Tumor Treating Fields: from the Petri dish to the Patient」

座長 武笠 晃丈
共催 ノボキユア株式会社

Moshe Giladi
Novocure Ltd.

15:00 ~ 15:40 スポンサーセッション 3

「CNS リンパ腫に対する自己末梢血幹細胞移植併用大量化学療法」

座長 永根 基雄、三島 一彦
共催 大日本住友製薬株式会社

川崎医科大学 血液内科学 近藤 英生

15:40 ~ 16:30 シンポジウム 2 tumor microenvironment

座長 竹島 秀雄、青木 友和

S2-1 腫瘍関連マクロファージの PD-L1 高発現は PCNSL の予後良好因子である

大阪医科大学 医学部 脳神経外科 古瀬 元雅

S2-2 中枢神経原発脳悪性リンパ腫微小環境における免疫チェックポイント分子の検討

大分大学 医学部 脳神経外科 札幌 博貴

S2-3 初発膠芽腫における MGMT と腫瘍微小環境との関連

東京大学 脳神経外科 申原 義啓

S2-4 誘導ミクログリア様細胞：iMG におけるミクログリアマーカー発現は、グリオーマ微小免疫環境を反映する

九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 秦 暢宏

S2-5 悪性神経膠腫における PD-L1 発現および腫瘍浸潤免疫細胞と予後の関係

国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 大野 誠

16:30 ~ 17:10 スポンサーセッション 4

「膠芽腫の治療開発：Temozolomide と課題」

座長 西川 亮
共催 日本化薬株式会社

杏林大学医学部 脳神経外科 永根 基雄

17:10 ~ 18:00 シンポジウム 3 surgical oncology of gliomas

座長 阿部 竜也、石川 栄一

S3-1 生活自立度、認知機能、社会復帰の観点からみた右大脳半球神経膠腫手術後の機能的予後

金沢大学 リハビリテーション科学領域 中嶋 理帆

S3-2 Frontal aslant tract 損傷による言語障害の回復機序

杏林大学 医学部 脳神経外科 齊藤 邦昭

S3-3 WHO2016 分類に基づいた G2/G3 神経膠腫 397 例の遺伝子型、摘出率と治療成績

東京女子医科大学 脳神経外科 新田 雅之

S3-4 中心前回のグリオーマに対する摘出術の治療成績

大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 木嶋 教行

S3-5 膠芽腫患者における予後因子としての腫瘍摘出率の重要性と分子分類の関係

大阪医療センター 脳神経外科 高野 浩司

18:00 ~ 18:40 シンポジウム 4 clinical trial

座長 佐々木 光

S4-1 脳腫瘍における 11C-Methionine PET 臨床試験

北海道大学 医学研究院 脳神経外科 山口 秀

S4-2 BIOMARK 試験（初発膠芽腫に対する BEV 併用放射線化学療法+再発後 BEV 継続投与）QoL 解析

東京大学 医学部 脳神経外科 田中 将太

S4-3 再発又は難治性中枢神経系原発リンパ腫でのチラブルチニブ第 1/2 相試験 1 年追跡結果

埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 三島 一彦

S4-4 Grade2/3 神経膠腫（Lower Grade Glioma）に対する新規臨床試験 MATRIX のデザイン検討

東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科学 村垣 善浩

18:40 ~ 19:50 TAS 賞表彰と講演 Moon-shot session

座長 北中 千史、田中 將太

TAS 賞表彰

TAS 受賞講演 1 PARG 阻害は NAD⁺ を隔離し、IDH 変異腫瘍細胞における化学療法の代謝致死性を増強する

Translational Neuro-Oncology Laboratory マサチューセッツ総合病院 長嶋 宏明

TAS 受賞講演 2 中枢神経系胚細胞腫瘍の単一細胞遺伝子発現解析

国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 中野 智行

TAS 受賞講演 3 WHO grade II IDH mutant glioma の悪性転化リスクを最小化する治療法と時期

名古屋大学 医学部 脳神経外科 青木 恒介

TAS 受賞講演 4 高悪性度再発髄膜腫 44 例の原子炉 BNCT での治療成績と加速器 BNCT を用いた治験への展開

大阪医科大学 関西 BNCT 共同医療センター 宮武 伸一

19:50 ~ 20:30 シンポジウム 5 translational research 1

座長 立石 健祐

S5-1 19q-loss を伴う IDH 変異型 astrocytoma の網羅的発現解析

都立駒込病院 脳神経外科 大谷 亮平

S5-2 Grade II,III グリオーマにおける T2/FLAIR mismatch sign と methionine PET 集積の検討

東京医科歯科大学 脳神経外科 蛸子 裕輔

S5-3 膠芽腫と中枢神経原発リンパ腫の血中バイオマーカー —NGS による small noncoding RNA 解析—

広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学 大西 俊平

S5-4 膠芽腫における MGMT 遺伝子メチル化の新規解析法 —HPLC 法—

山梨大学 医学部 脳神経外科 埴原 光人

《 ポスターセッション 》

21 : 00 ~ 21 : 25 Pier-1-1 bevacizumab 1

座長 秦 暢宏

- P1-1-1 初回治療時 Bevacizumab 承認後の Glioblastoma の再発パターンと予後の変化
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 舟越 勇介
- P1-1-2 初発 GBM に対する Bevacizumab 治療の早期効果判定
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 瀧川 浩介
- P1-1-3 再発膠芽腫に対する Bevacizumab の治療成績と特徴的な画像所見に関する検討
北里大学 医学部 脳神経外科 半田 肇
- P1-1-4 膠芽腫再発時におけるベバシズマブ併用放射線再照射の有用性
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 三月田祐平
- P1-1-5 再発膠芽腫に対するガンマナイフとベバシツマブを併用した AVAgamma 療法の治療成績
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター ガンマナイフセンター 佐藤 憲市

21 : 25 ~ 21 : 50 Pier-1-2 bevacizumab 2

座長 齋藤 太一

- P1-2-1 Karnofsky Performance Status の低い初発悪性神経膠腫に対する bevacizumab の使用経験
岡山大学大学院 脳神経外科 坪井 伸成
- P1-2-2 膠芽腫術後 Stupp regimen が完遂できなかった患者に対する Bevacizumab 投与
昭和大学 脳神経外科 近 貴志
- P1-2-3 成人脳腫瘍患者における脳血管障害の頻度と治療との関連
京都大学 医学部 脳神経外科 峰晴 陽平
- P1-2-4 悪性神経膠腫におけるベバシズマブ投与後の脳虚血性合併症
東京医科歯科大学医学部附属病院 脳神経外科 野田真利子
- P1-2-5 Bevacizumab 投与後に発生した脳梗塞についての後方視的検討
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 内田 裕之

21 : 00 ~ 21 : 25 Pier-2-1 glioma, basic 1

座長 棗田 学

- P2-1-1 神経膠芽腫においてメチオニン代謝経路がアミノレブリン酸誘発蛍光強度に及ぼす影響
宮崎大学 医学部 脳神経外科 渡邊 孝
- P2-1-2 膠芽腫における annexin A2-STAT3-oncostatin M receptor axis を介した表現型シフト
岡山大学大学院 脳神経外科 平野秀一郎
- P2-1-3 メマンチンは MGMT 発現の抑制を介してテモゾロミドの抗腫瘍効果を増強する
岐阜大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 山田 哲也
- P2-1-4 脳腫瘍溶解ヘルペスウイルスの併用によるベバシズマブ誘発性グリオーマ浸潤の抑制
岡山大学大学院 脳神経外科 牧野 圭悟
- P2-1-5 乏突起膠細胞は Angiopoietin-2 シグナルを介して膠芽腫細胞の浸潤を促進する
大阪市立大学 医学部 脳神経外科 川嶋 俊幸

21 : 25 ~ 21 : 50 Pier-2-2 glioma, basic 2

座長 深見 忠輝

- P2-2-1 (p)RR を抑制する microRNA のグリオーマに対する効果について
香川大学 医学部 脳神経外科 小川 大輔
- P2-2-2 膠芽腫幹細胞が高発現する CD146 の機能とその阻害による腫瘍増殖抑制機構の検討
高知大学 医学部 脳神経外科 八幡 俊男
- P2-2-3 膠芽腫細胞の RBPJ 抑制による IL-6-STAT3 を介した抗腫瘍効果と細胞表面マーカーへの影響
金沢大学 脳神経外科 田中 慎吾
- P2-2-4 グリオブラストーマの浸潤における ALCAM の機能的役割についての検討
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 木嶋 教行
- P2-2-5 IDH 野生型膠芽腫におけるヒストンメチル化 (H3K27me3) の新規制御機構とその意義
東京女子医科大学 病理学 病態神経科学分野 増井 憲太

21 : 00 ~ 21 : 25 Pier-3-1 glioma, basic 3

座長 本村 和也

- P3-1-1 びまん性内在性橋神経膠腫モデルに対する MR ガイド下集束超音波を用いた薬剤送達強化
岡山大学大学院 脳神経外科 石田 穰治

- P3-1-2 分子標的治療前後の epithelioid glioblastoma PDX ペアモデルによる薬剤耐性機序の解明
横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 笹目 丈
- P3-1-3 グリオーマにおける Droplet Digital PCR 法を用いた高感度 *TERT* 遺伝子変異解析
埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 / 脳脊髄腫瘍科 安達 淳一
- P3-1-4 腫瘍微小環境における多細胞間のパラクライン相互作用を介した分化型膠芽腫細胞の役割
岡山大学大学院 脳神経外科 畝田 篤仁
- P3-1-5 ホスホグリセリン酸ムターゼ 1 は WIP 1 を介して DNA 損傷の修復に関与する。
藤田医科大学 医学部 脳神経外科 大場 茂生

21 : 25 ~ 21 : 50 Pier-3-2 glioma, basic 4

座長 齋藤 竜太

- P3-2-1 テモゾロミド耐性獲得後再発膠芽腫に対するニトロソウレア系薬剤による救済療法の検討
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 山室 俊
- P3-2-2 びまん性正中グリオーマに対する、EZH2 阻害剤を用いた Convection enhanced delivery
和歌山県立医科大学 脳神経外科 佐々木貴浩
- P3-2-3 樹状細胞免疫治療を併用した初発膠芽腫患者由来腫瘍細胞の遺伝子発現解析
東京慈恵会医科大学 脳神経外科 武井 淳
- P3-2-4 グリオーマ幹細胞における異数性の生物学的および病理学的意義の検討
公益財団法人がん研究会 がん研究所 実験病理部 音琴 哲也
- P3-2-5 新規 ALK 阻害剤アレクチニブとセリチニブはヒト膠芽腫細胞に対し細胞死を誘導する
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 河内 大輔

21 : 00 ~ 21 : 25 Pier-4-1 BRAF, clinical

座長 有田 英之

- P4-1-1 特異的な PET 所見を示した BRAF V600E 変異 PLNTY の 1 症例
横浜市立大学附属病院 脳神経外科学 林 貴啓
- P4-1-2 大脳半球に生じた脂肪細胞と黄色腫様泡沫細胞を伴う分類不能なグリア間葉系腫瘍の一例
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 中川 智義
- P4-1-3 2 年の経過で悪性転化した多形黄色星細胞腫の 1 例
東京医科大学病院 脳神経外科 永井 健太

P4-1-4 限局性嚢胞性腫瘍から悪性転化し出血を繰り返した BRAF V600E 変異腫瘍の一例
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 石田 裕樹

P4-1-5 急速な悪性転化をきたした高齢者 pilocytic astrocytoma の 1 例
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 田中 俊英

21 : 25 ~ 21 : 55 Pier-4-2 germ cell tumor

座長 金森 政之

P4-2-1 頭蓋内胚細胞性腫瘍治療後に残存する嚢胞内拡散強調像高信号病変の臨床的意義
広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学 高野 元気

P4-2-2 CNS 胚腫再発に対しチオテパ・メルファランによる大量化学療法を行なった成人の 1 例
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 高原 健人

P4-2-3 CARE 療法後の神経下垂体部ジャーミノーマに発生した無汗症の評価
日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 足立 好司

P4-2-4 乳児の後頭蓋窩未熟奇形腫の一例
三重大学 医学部 脳神経外科 青木 一晃

P4-2-5 gemcitabine + paclitaxel 療法が奏功した再発頭蓋内胚細胞腫瘍の一例
福島県立医科大学 医学部 脳神経外科学講座 長井健一郎

P4-2-6 脱ユビキチン化経路は中枢性高悪性度胚細胞腫の新規治療標的となり得る
防衛医科大学校 脳神経外科 富山 新太

21 : 00 ~ 21 : 25 Pier-5-1 tumor treating field

座長 貞廣 浩和

P5-1-1 当院における腫瘍電場療法の経験：有効例の実感と長期装用への工夫
慶應義塾大学病院 脳神経外科 笹尾 亮太

P5-1-2 初発膠芽腫に対する NovoTTF 療法の治療経験と成績
東京女子医科大学 脳神経外科 都築 俊介

P5-1-3 オンラインサポートを用いた交流電場腫瘍治療システムの導入
山口大学医学部附属病院 脳神経外科 貞廣 浩和

P5-1-4 高齢かつ独居の膠芽腫患者に対する交流電場療法の導入経験
和歌山ろうさい病院 脳神経外科 林 宣秀

P5-1-5 膠芽腫に対する Novo-TTF 療法の臨床的問題点とその対応

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 齋藤 紀彦

21 : 25 ~ 21 : 45 Pier-5-2 glioma, clinical

座長 新田 雅之

P5-2-1 膠芽腫手術症例での周術期合併症と当院での周術期管理

大阪医科大学 医学部 脳神経外科 柏木 秀基

P5-2-2 Anaplastic astrocytoma の標準治療は何か？

獨協医科大学 脳神経外科 宇塚 岳夫

P5-2-3 BCNU wafer 留置による脳浮腫および周術期痙攣との関係

信州大学 医学部 脳神経外科 藤井 雄

P5-2-4 悪性神経膠腫の生検・部分摘出例の予後因子の解析

東京慈恵会医科大学附属第三病院 脳神経外科 山本 洋平

21 : 45 ~ 22 : 05 Pier-5-3 treatment of higher grade glioma

座長 川西 裕

P5-3-1 膠芽腫患者に対する自家ワクチン療法における予後因子の解析

筑波大学 医学医療系 脳神経外科 石川 栄一

P5-3-2 初発悪性神経膠腫に対する WT1-W10 免疫療法

高知大学 医学部 脳神経外科 川西 裕

P5-3-3 テモゾロミドによる副作用の効果の検討 —先発品と後発品の差—

弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科学講座 片山 耕輔

P5-3-4 小児難治性脳腫瘍に対する樹状細胞免疫療法の臨床研究

東京慈恵会医科大学 脳神経外科 赤崎 安晴

21 : 00 ~ 21 : 25 Pier-6-1 PCNSL 1

座長 萩井 泰朋

P6-1-1 再発中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する薬物療法の治療成績と展望

杏林大学 医学部 脳神経外科 永根 基雄

P6-1-2 初発高齢者中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する R-MPV-A 療法の長期治療経験

長崎大学 脳神経外科 吉田 道春

- P6-1-3 低 KPS 高齢者中枢神経原発悪性リンパ腫に対するメソトレキサート再投与と維持療法
自治医科大学 脳神経外科 山口 崇
- P6-1-4 非典型的画像所見を示す原発性中枢神経系悪性リンパ腫の病理組織学的特徴
北里大学 医学部 脳神経外科 犬飼 円
- P6-1-5 生検困難な中枢神経原発悪性リンパ腫疑い症例に対する臨床診断結果の検証
群馬大学 医学部 脳神経外科 大澤 祥

21 : 25 ~ 21 : 45 Pier-6-2 PCNSL 2

座長 神部 敦司

- P6-2-1 当院における中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する多剤併用療法による治療成績
岡山大学大学院 脳神経外科 藤井謙太郎
- P6-2-2 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するリツキシマブ併用化学療法の治療成績
熊本大学 脳神経外科 竹崎 達也
- P6-2-3 再発・難治性中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブの治療経験
杏林大学 医学部 脳神経外科学 小林 啓一
- P6-2-4 Isolated CNS relapse of systemic lymphoma に対する R-MPV-A 療法の治療成績 : 2 例報告
宮城県立がんセンター 脳神経外科 長南 雅志

21 : 45 ~ 22 : 10 Pier-6-3 PET-CT

座長 三輪 和弘

- P6-3-1 初発神経膠腫の予後予測における C11-methionine PET/CT の応用
国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 柳澤 俊介
- P6-3-2 ¹¹C-methionine PET によるテモゾロマイド維持療法終了の決定
岩手医科大学 脳神経外科 別府 高明
- P6-3-3 膠芽腫摘出術における Methionine-PET の意義 : Met 集積率と浸潤性腫瘍幹細胞の関連性
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 井上 明宏
- P6-3-4 WHO2016 脳腫瘍分類における初発神経膠腫に対する ¹¹C-メチオニン PET の診断性能
大阪市立大学 脳神経外科 中条 公輔
- P6-3-5 2016 WHO 分類に基づいた脳腫瘍診断における PET 検査の有用性
香川大学 医学部 脳神経外科 三宅 啓介